

MAEBASHI 2018▶2019 WEEKLY REPORT

インスピレーションになろう
Be the Inspiration



2018. 7. 17 (火)
第 3097 回 例会報告
例会日…火曜日(12:10)～群馬銀行本店
(第1回 昭和28年9月8日創立)

会 長…宮崎 瑞穂 幹 事…温井 尚久
クラブ報委員長…江原 友樹 編 集 者…奥野 和義

ホームページ URL <http://www.maebashi-rc.jp/>
電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp
maebashi@rid2840.jp

点 鐘 宮崎会長

ロータリーソング 「我等の生業」

司 会 伊藤副幹事

ビジター紹介 宮崎会長

◎前橋国際奨学生 ファン サンヨン さん

新会員紹介

*名 前	よしだ のりゆき 吉田 典之	
入会年月日	2018年7月17日	
職業分類	新聞	
勤 務 先	(株)上毛新聞社	
役 職	常務取締役営業本部長	
推 薦 者	江原 友樹	
*名 前	ないとう ひろし 内藤 浩	
入会年月日	2018年7月17日	
職業分類	病院	
勤 務 先	JCHO群馬中央 病院	
役 職	院長	
推 薦 者	山田 邦子	

奨学金贈呈



会長の時間 宮崎会長

本日は上毛新聞の吉田会員、JCHO群馬中央病院の内藤会員のお二人を新会員としてお迎えしました。今年度最初の入会者となりますが吉田会員は内山前会員の社長就任、内藤会員は田代前会員との院長の交代による交代会員です。

今週の会長報告としてはまず予めからロータリー財団にグローバル補助金の申請を行っておりましたVTTとしてモンゴル国の聴覚障害教育者の職業訓練について承認が届きました。10月にモンゴルから九名の教員が参ります。これ以外にも地区大会、ガバナーの公式訪問、65周年記念例会などが有り非常に忙しい月になりますが、皆さんの御協力をお願いいたします。

前回の炉辺会合についてですが32名の会員に参加していただきました。本日も3回目の炉辺会合がありますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



次に会長の時間ですが、先々週から先週にかけて九州、中国、四国、近畿にかけて非常に大きな豪雨災害となりました。亡くなった方方不明者も200名を越える大災害となりました。その後すぐに来た猛暑の中で多くのボランティアも参加して懸命な復興作業が行われております。今日は我が国の災害医療の体制について私の体験を交えながらお話ししたいと思います。

私が最初に大きな災害に出動したのは1985年の日航機の墜落事故で、私が日赤に赴任して2年目のことでした。私は1週間後に出動しこの時の私の任務は藤岡の女子高校の体育館で運ばれてきた御遺体を処理し死体検案書を作成することでしたが、この頃には整った遺体は無く運ばれた殆ど部分的なものでした。

当時の救護体制は組織的なものは自衛隊を除いては日赤しかなかったと思います。日赤は法人の目的として救護が義務づけられており、それなりの訓練もされており、県との契約で知事から要請があると出動する体制でしたが、どちらかというところと重急性期に対応するものでした。

1995年1月11日に阪神淡路大震災が起きました。このときは救護所での診療と何カ所かの避難所の巡回診療を行いました。この地震で亡くなった方は4625名で多くは圧死でしたがクラッシュ症候群やコンパートメント症候群などいいて500名は早く治療すれば救命できた可能性があったことが後で分かりました。

この時の初動医療の治療の不備について反省を踏まえ国はDMAT(災害派遣医療チーム)を整備することになりました。当初日赤本社はこれにはやや批判的で積極的に関わらない方針でした。その理由は赤十字は中立を掲げており、必ずしも国の指示に従うものでは無いので国に取り込まれることを警戒したようでした。しかし我々現場の職員は命を助けられる体制こそ重要と言うことで本社の方針に反し前橋日赤もDMATに応募しました。その後本社も国と協議し、赤

十字の救護服を着用した上でDMATにも主導的に係わっています。

又このときの経験から被災者を早く被災地から移動することの重要性が認識されました。そしてこのDMATは発災後48時間ないし72時間を担当し、その後は救護班に引き継ぐこととなります。

現在日本において全国的に救護医療を展開できるのは自衛隊と日赤です。日本医師会は医師の最大の職能団体なのに災害救護ができないという批判があり東日本大震災の後正式にJMATを派遣する体制を作りました。その後多くの様々な職能団体が派遣をするようになりや心のケアチーム、DPATなどもできています。

もう一つの医療体制は災害拠点病院と災害コーディネーターの指定です。拠点病院は基幹的なものを各県に一つ指定し又2次医療圏ごとに拠点病院をしています。指定の要件は24時間災害時の傷病者を受け入れること、DMATを持っていること、ヘリポートを備えていること、食料などの備蓄をしていることなどですが、災害コーディネーターは知事が任命し、災害時に医療施設のミーティングを開催すること、他の機関との連絡調整を行うことなどです。今ではほとんどの県で任命されています。

災害のたびに反省を踏まえ新しい体制ができています。このことは当然ですが、PDCAが回っていることになり良いことだと思います。

最期に災害医療と救急医療の違いですが救急医療は急を要する疾患を診療体制が整っている中で診療することですが、災害医療はその診療体制が大きく制限されている中で行わなくてはならない医療ですので最高の医療は行えないことや、効率を優先し一人でも多くの人を助ける事が求められると言うことを皆が認識する必要があります。

今日は時間がなく断片的なお話になりましたが、現在も暑い中で作業をしている被災者やボランティアの健康を祈念して会長の時間といたします。

幹事報告 温井幹事

1. 新会員 吉田 典之さんの所属委員会はロータリーの友委員会、内藤 浩さんはニコニコBOX委員会です。
2. 炉辺会合の開催
第3回炉辺会合が明日18:30より「ざくろ」で開催します。
出席者予定は16名です。
3. 新潟RCへの友好訪問
次回例会終了後 参加予定人数：29名
13時40分にロイヤルチェスター前橋を出発します。
4. 委員会方針発表
7月17日・7月24日の例会で実施
各日10名程度、発表時間は一人3分程度
5. 7月31日の例会は本田パストガバナーの卓話です。
6. 臨時歴代会長会
本日の例会終了後 群馬銀行本店例会場
7. グローバル補助金事業実行委員会
7月27日(金)18:00からマックススクエア3階バンブーで行われます。

副幹事報告

前橋北RC、伊勢崎南RC、安中RC、藤岡北RC、藤岡南RC、富岡かぶらRC

出席報告

会 員 数：120名 { 出席者 78名
欠席者 42名

本日出席率：67.24%

前々回訂正：80.70%

ニコニコBOX報告

- 吉田 典之…歴史と伝統ある前橋ロータリークラブに入会させていただき、誠にありがとうございます。
- 内藤 浩…歴史と伝統ある前橋ロータリークラブに入会させていただきます。宜しく御願ひ申し上げます。
- 江原 友樹…上毛新聞社 吉田様の入会を祝して
- 五味 典雄…かねてから親交があり、お世話になっている内藤先生、吉田さんの入会を祝して
- 佐藤 美恵…中央病院 内藤院長先生のご入会を歓迎いたします。
- 福島 英人…上毛新聞社 吉田さんの入会を祝して。以後、よろしくお願ひします。
- 板垣 忍…「明日の国際都市前橋を考える」のチラシを配布させていただきました。日本のミシュランガイドを作製したデルマスさんの講演です。ぜひ聴きにきて下さい。日本語は達者です。
- 紺 正行…上毛新聞社の吉田さんの入会を歓迎して
- 望月 和子…内藤先生の御入会を歓迎いたします。
- 山田 邦子…^{ジョイコ}JCHO群馬中央病院長 内藤浩会員の入会を歓迎します。
- 高玉 真光…吉田常務さま、内藤院長さまの御入会 頂き心より歓迎いたします。
- 宮崎 瑞穂…内藤会員、吉田会員の入会を歓迎して

委員会・部会報告



※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます